

# 会 報

No. 123 2013 (平成25年). 2. 07

サポート・トレッキング・グループ

事務局 呉市焼山政畝1-12-13

ホームページ サポート・トレッキング・グループ

1. 1月17日(木) 某所より半丸太受領 幅8~13 厚さ3.5~5.5 長さ100cm 57本  
灰が峰正面登山路 直角に塞いだ倒木 直径約30cmを積雪の路で伐採  
伐採した丸太を路肩補強材として持参の杭を使って約10m活用 鍵本 宮岡
2. 1月19日(土) 「新春を語る」 呉中央栈橋3階 「椿庵」にて  
ゲスト特別出演 サウンド・メイツ (7名)  
軽音楽を聞きながら会食、ボランティアで出演? 有志がカンパを呼び掛けたところ、一人で5000円から 総額23千円集まり大変感激され、曲ごとに厚い拍手にもとても喜ばれました
3. 1月20日(日) 森林ボランティアの先駆団体「ひろしま人と樹の会」創立20周年  
記念講演 「林業技術者教育の必要性について」  
広島市まちづくり交流プラザにて 出席者約50名
4. 1月21日(月) くまの高原ファーム 登山路整備  
参加者 福馬 広兼 宮岡 他グループから10名 合計13名
5. 1月28日・29日・2月1日・2月2日  
灰が峰正面登山路 枯損木・水路づくり 廃材垂木で階段4段増設 水路づくり 土嚢8袋で路の窪地を埋める 土砂崩落3箇所へ廃材垂木2m×2本 3組 杭で打ち付ける
6. 2月 3日(日) 例会  
ところ 灰が峰正面登山路 山頂道路の上部  
参加者 高崎 末澤 檀上 柱野 火田 広兼 宮村 佐藤 兼田 鍵本  
宮岡(奈) 首藤 岡 石橋 宮岡 男性11 女性4 合計15名  
内容 イ ベンチの頭上に危険な枯れ松 崖上につき 垂れ下がった枝を何とか落とすべく、脚立(高さ2.8m)・6mの青竹・ロープ・トビ・チェーンソーを準備。たまたま「猪狩り」で集合された猟友会(?)に困っていることを話すと「わしらが伐採してやる」と言われ、チェーンソーを提供して切り始めた、しかし、松の幹が太すぎて、切断半ばで頓挫。他の仲間が長いチェーンソーを持っているからと言われ、待っているうちに彼が到着、早速伐採に挑戦  
途中機械の調子が悪くなり崖から降りて調整 再度伐採にとりかかり、予定した落下地点に見事倒木できた(切り口 直径58cm)、玉切り、清掃も手伝っていただきました。ついでに8m離れた松枯れ切口38mも登山路に垂れかかっているのを、伐採を依頼して無事切り倒すことができました。  
ロ 路傍休憩所の背後側溝清掃 ハ 登山路の窪地へ土嚢 10個 8カ所  
ニ 階段4カ所増設を完成させた ホ 水路の掘り下げ  
ヘ 9合目一帯の醜く枯れた桜? 約19本切断
7. 2月18日(月)くまの高原ファーム 参加者募集中 登山路整備 9時30分 現地集合
8. 次回例会のご案内  
3月3日(日)ところ 三原市本郷 広島空港 中央森林公園 是非みんなで開催  
集合 7時45分 呉信金焼山支店 乗り合わせで 会費 500円 豚汁・保険料  
内容 21年GICの10周年記念植樹の手入れ 草刈など 弁当持参 終了15時



後列左から：鏡本、兼田、宮村、壇上、岡、、首藤、高先、佐藤  
前列左から：末澤、柱野、広兼、石橋、宮岡(奈)、火田



チェーンソーで枯松を切断中



ベンチの頭上、危険な枯松



チェーンソーで枯松を切断中



倒木伐採後の片付け、清掃作業



倒木伐採後の片付け、清掃作業



土砂に埋まった側溝



掘起し、清掃後の側溝



登山路を塞ぐ倒木



登山路を塞ぐ倒木



倒木を路肩の補強材として使う



倒木切断・片付け後



土砂に埋まった横断溝



土砂を掘り返し整備を終えた横断溝



奮闘中の柱野さん



路傍休憩所の前にて



地面の崩落止めに廃材垂木を使って補強



九合目の倒木



倒木の切断処理終了後